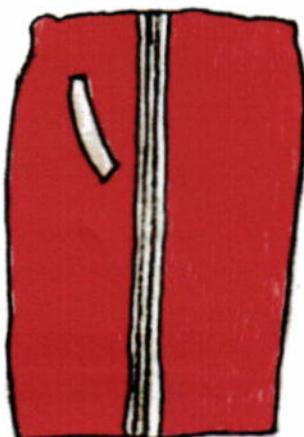


連載第2回

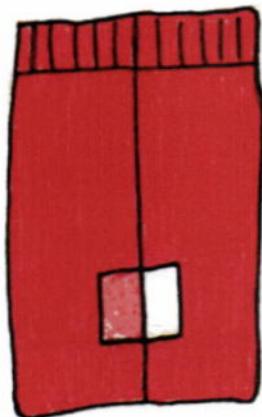
「体操服」について

今回は、関西大学第一中学校の体操服について紹介します。

現在の体操服の形になったのは、2006年からです。



また、2000年から2005年まではズボンの横に四角い赤と白のマークがある体操服でした。



また、1997年から1999年までは女子の人数が少なかったため、女子のみズボンの色が赤色で統一されました。

そして、1991年から1996年まではズボンの裾が割れているズボンでした。

そして、1991年から1996年まではズボンの裾が割
れているズボンでした。



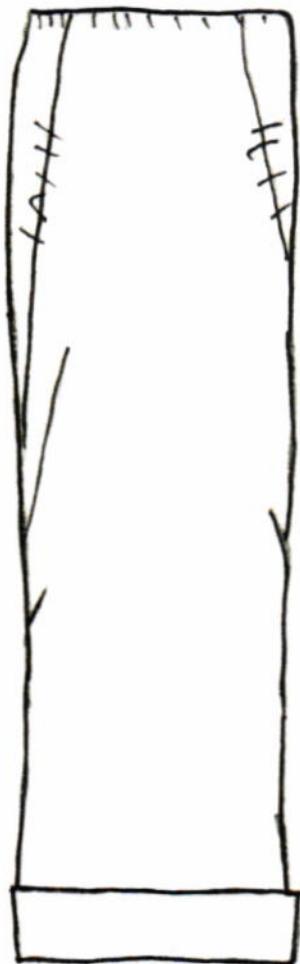
1985年から1990年まではズボンの横に白い二重線
がありました。



そして、1976年から1984年まではまた、裾が割れて
いるズボンでした。



そして、開校から1975年までは白色のズボンで、市販のものでも可能な時代でした。



〈研究を通して〉

今回の研究で、関大一中の制服や体操服の歴史を知り、開校時に女生徒がいたことなど、新しいこともたくさん分かりました。

昔のことをさかのぼって調べるのは、思いのほか難しく限られた資料の中で探すのはとても大変でした。

私達の調べたことが、関大一中を知らない方に知っていただき、卒業生の方々には懐かしい思い出として振り返っていただける機会になれば嬉しく思います。